# 第2回 2-1合成関数の微分

#### ビデオ講義の手順

- ① 確認問題を解く (ビデオを一旦停止)
- ② 確認問題の解説
- ③ テーマ「合成関数の微分」に関する説明
- ④ 練習課題の提示
  - → 練習課題の解答用紙(各自印刷)に答えを記入 担当の先生にメールなどで提出 → 添削
- ⑤ 次のテーマへ



# 2-1 合成関数の微分 確認問題

確認問題: 次の微分を求めよ

(a) 
$$(3x+1)^8$$

(b) 
$$\sqrt[3]{(x-1)^2}$$

(c) 
$$e^{x^2+3x}$$

回答

## 2-1 合成関数の微分 確認問題

### 確認問題: 次の微分を求めよ

(a) 
$$(3x+1)^8$$

(b) 
$$\sqrt[3]{(x-1)^2}$$

(c) 
$$e^{x^2+3x}$$

$$t = 3x + 1$$
とおくと、 $\frac{dt}{dx} = 3$ より、
$$\frac{d}{dx}(3x + 1)^8 = \frac{d}{dt}t^8\frac{dt}{dx} = 8t^7 3 = \mathbf{24}(3x + 1)^7$$

$$t = x - 1$$
と置くと $\frac{dt}{dx} = 1$ より、
$$\frac{d}{dx}\sqrt[3]{(x-1)^2} = \frac{d}{dt}t^{\frac{2}{3}}\frac{dt}{dx} = \frac{2}{3}t^{-\frac{1}{3}} \cdot 1 = \frac{2}{3}(x-1)^{-\frac{1}{3}}$$

$$t = x^2 + 3x とおくと、 \frac{dt}{dx} = 2x + 3 より、$$
$$\frac{d}{dx}e^{x^2+3x} = \frac{d}{dt}e^t\frac{dt}{dx} = e^t(2x+3) = e^{x^2+3x}(2x+3)$$



# 合成関数の微分の計算手順

例題: 
$$f(x) = e^{x^2+1}$$

合成関数の 
$$\frac{df}{dx} = \frac{df}{dt} \cdot \frac{dt}{dx}$$

1. 適切な合成関数t = t(x)を探す。 探す基準は、次のようにf(t)が微分しやすい関数となること。



$$f(\mathbf{t}) = e^t \quad \cdots 2$$

2. 公式に当てはめるため、(a)  $\frac{df}{dt}$ と(b)  $\frac{dt}{dt}$ を求める。

3. 3、4を公式に代入

$$\frac{df}{dx} = \frac{df}{dt} \cdot \frac{dt}{dx} = e^{x^2 + 1} \cdot 2x$$



## 練習課題 2-1 合成関数の微分

### 次の微分を求めよ

(a) 
$$(3x + 1)^8$$

(b) 
$$\sqrt[3]{(x-1)^2}$$

(c) 
$$e^{x^2+3x}$$

(d) 
$$(x^2 + x + 1)^5$$

(e) 
$$\frac{1}{\sqrt[3]{(x-1)^2}}$$

(f) 
$$e^{2x^2+x+2}$$

合成関数の 
$$\frac{df}{dx} = \frac{df}{dt} \cdot \frac{dt}{dx}$$

#### 「練習課題」の提出方法

- ・別途解答用紙に、計算の途中も示して回答。 (チーム内の「02-1\_練習課題解答用紙.pdf」を利用)
- ・分からない場合や質問は、その旨を解答の所に記入して提出可能。(あるいは、担当の先生にチャットなどで質問も可能です)
- ・解答用紙の画像を撮り、メールに添付して担当の先生に提出する

